

カテゴリー	非該当	チェック項目	取組レベル	具体的な取組 (県などの取得認証があれば、併せて記載してください。)	主なSDGs (17ゴールと169ターゲット) 関連項目																	
					1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	
																						
18		【環境マネジメントシステム】 ・ ISO14001、エコアクション21または同等の環境マネジメント規格を取得している	チャレンジ	ISO14001を取得している(2003年)			3.9			6.3 6.4 6.6	7.2 7.3		9.4			12.2 12.4 12.5	13.2 13.3	15.2 15.4 15.5		17.7		
19		【環境情報開示】 ・ 環境の取り組みに関する情報を正しく開示している	チャレンジ	当社HPにより当社取り組み情報の開示を行っている。												12.6						
20		【再生可能エネルギーの利用】 ・ 再生可能エネルギーの利用に取り組んでいる	チャレンジ	工場への太陽光パネルの設置によりCO2削減に努めている。							7.2						13.2					
21		【天然資源の持続的利用】 ・ 天然資源の持続的利用に配慮した調達に取り組んでいる	チャレンジ	グリーン調達基準書を定め、サプライヤに提示・協力要請を行い、環境に優しい物資の調達に努めている												12.2	13.2					
22	公正な事業慣行	【汚職・贈収賄防止】 ・ 汚職・贈収賄を禁止する方針を掲げ、社員に周知している	基本	社内行動規範を設定し、各従業員にコンプライアンスカードを携帯周知させるとともに、毎月コンプライアンス通信を発行し汚職、贈賄の禁止などの周知徹底に取り組んでいる。															16.4 16.5			
23		【公正な競争】 ・ 不正競争行為に関与しない方針を掲げ、社員に周知している	基本	社内行動規範を設定し、各従業員にコンプライアンスカードを携帯周知させるとともに、毎月コンプライアンス通信を発行し不正競争の禁止などの周知徹底に取り組んでいる。															16.4 16.5			
24		【知的財産保護】 ・ 知的財産の保護に取り組んでいる	基本	社内行動規範を設定し、各従業員にコンプライアンスカードを携帯周知させるとともに、毎月コンプライアンス通信を発行し知的財産の適正管理と他社が所有する権利を侵害しないよう周知徹底に取り組んでいる。										8.2 8.3	9.4 9. b							
25		【個人情報保護】 ・ 個人情報を適切に管理している	基本	個人情報保護に関する社内規定を定め適切に管理を行っている。																16		
26		【紛争鉱物】 ・ 紛争鉱物を取り扱っていないことを確認している	チャレンジ	調達指針を掲げ、取引先に紛争鉱物を使用しないよう、協力依頼を行っている。																16.4		
27		【サプライチェーン管理】 ・ サプライヤー、事業パートナー等と、人権侵害の防止、生物多様性や生態系への悪影響の防止、倫理面での適切な対応（ハラスメント・汚職・贈収賄防止）について認識を共有し、共に取り組んでいる	チャレンジ	グリーン調達基準書を定め、サプライヤに提示・協力要請を行い、取り組んでいる。					5				8		10		12	13	14	15	16	17
28		製品・サービス	【製品・サービスの安全性】 ・ 製品・サービスの安全性を確保するための仕組みを構築している	基本	製品の開発段階において安全性審査を行い、想定されるリスクの洗い出しと対策を実施している。また製品事故の未然防止に向け、安全性の評価を行い、顧客への安全の提供に努めている。			3.9									12.4					
29	【品質保証】 ・ 品質のよいモノやサービスを提供するための仕組みを構築している		基本	ISO9001を取得(2006年)し、顧客に満足していただける製品・サービスの提供に努めている。												9.4						
30	【環境配慮】 ・ 環境に配慮した製品の開発・設計に取り組んでいる		チャレンジ	製品環境アセスメント規格を定め、製品設計時におけるライフサイクルでの環境影響の把握を行い、環境に優しい製品の開発・設計に努めている。			3.9			6.3 6.6			9.4		11.6	12.2 12.4 12.5	13.2		15.1 15.2 15.4			
31	【社会課題解決】 ・ 社会課題を解決する製品・サービスの開発・展開に取り組んでいる		チャレンジ	新製品開発提案制度により社員からのアイデアや協業者と連携し、社会課題解決をテーマとした製品の検討、開発を推進している。			3.9			6.3 6.6			9.4		11.1 11.2 11.6 11.7	12.2 12.4 12.5	13.2		15.1 15.2 15.4	16	17	

	非該当	チェック項目	取組レベル	具体的な取組 (県などの取得認証があれば、併せて記載してください。)	主なSDGs (17ゴールと169ターゲット) 関連項目																			
					1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17			
																								
32	地域貢献	【地域への配慮】 ・自社事業が地域に与える影響を把握し適切に対応している	基本	地域との対話・工場見学などを実施し、対話に基づく評価と自己診断により、事業の地域への影響の把握を行い改善に努めている。				4.4						9.4		11.2 11.7	12.4 12.5			15.2 15.4	17.7 17.16 17.17			
33		【社会貢献活動】 ・寄付、ボランティアなど社会貢献活動に積極的に取り組んでいる	チャレンジ	・災害発生時、近隣地域へ当社工場施設を開放している。 ・市の施設へ、当社製品を寄贈している。 ・地域消防団の活動支援を行っている。 ・小中高等学校からの工場見学を受入れている。				4.4									11.1			15.1				
34		【地域資源】 ・地域資源を積極的に利用（地消地産、地産外商）している	チャレンジ	地消地産、地産外商を利用する業種に該当しない。											8	9		11	12	13				
35	組織体制	【内部管理体制】 ・経営理念及び経営目標を社内で共有している	基本	経営理念を明文化し、適時、経営理念、経営目標を社員に説明し、共有している。										8	9								17	
36		【法令遵守】 ・法令遵守の考えが社内に浸透し、法令を確実に遵守する体制・仕組みを構築している	基本	社内行動規範を設定し、各従業員にコンプライアンスカードを携帯周知させるとともに、毎月のコンプライアンス通信発行で法令順守(コンプライアンス)の重要性を全社員に向けて周知徹底を図っている。また法令等変更時には、関連部門が主幹となり、適宜連絡・説明会開催等実施し周知徹底している。																			16	
37		【組織体制】 ・企業活動が社会・環境に及ぼす影響に対応する担当、専門部署などの体制を整備している	基本	責任者、それぞれの専門部門、担当を決め、対応している。																			16	
38		【ステークホルダーとの対話】 ・ステークホルダー(※)との対話により、自社の活動がステークホルダーに及ぼす影響を把握し、適切に対応している (※利害関係者：消費者、投資家等及び社会全体)	基本	適宜ステークホルダーと対話し、自社活動のステークホルダーへの影響を把握し、具体的な内容に努めている																			16	17
39		【リスクマネジメント】 ・リスクを特定、評価し、マネジメントするプロセスを整備している	チャレンジ	リスクの洗い出し、評価を行った上で、適切な対策を講じている																			16	
40		【社会的責任】 ・CSR (Corporate Social Responsibility: 企業の社会的責任) の考えに基づき企業活動が社会・環境に及ぼす影響に対して、責任を持った対応に取り組んでいる	チャレンジ	コンプライアンスの徹底やリスク管理、コーポレートガバナンスの実践といった取り組みを公正かつ健全な事業活動に欠かせない基盤的CSRマネジメントと考え、その強化・充実に取り組んでいる。																			16	
41		【事業継続】 ・事故や災害などの発生における事業継続計画を立案している	チャレンジ	事業継続計画を策定し、大規模災害やパンデミックによる事業停止の回避に努めている。												9		11		13 13.1		16		
42	【事業承継】 ・事業承継に関する検討・対策を行っている	チャレンジ	事業承継計画を策定している。											8	9							17		

上記以外で設定した取組項目

独自に設定したSDGsに資する取組	具体的な取組	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	

【記載留意事項】

- ・「取組レベル」の「基本」の項目のすべてに「具体的な取組」が記載されることが登録の必須条件となります。なお、今回の宣言に合わせて、今後、取り組む予定のものであっても「具体的な取組」を記載いただければ登録が可能です。(今後、取り組むものについては、「具体的な取組」の前に【予定】と記載してください。)
- ・「非該当」欄については、「チェック項目」が事業形態上(個人事業主等)、該当しない場合にチェックし、その理由を「具体的な取組」欄に記載してください。
- ・「具体的な取組」には、チェック内容に関する具体的な取組を記載してください。

また、取組に関連する国際機関、国、県、市町村等の認証・認定等(※)を取得している場合は、その旨を併せて記載してください。

(※職場いきいきアドバンスカンパニー認証制度、信州福祉事業所認証・評価制度、えるぼし認定、森林認証制度、森林CO2吸収評価認証制度、長野県産材CO2固定量認証制度、消防団協力事業所表示制度など)